市章、市花、市木、キャラクター

市章

（昭和41年8月1日制定）

とみやの「と」と「円」を組み合わせて、図案化したものです。「円」は市の和を、「と」は伸びゆく富谷を表現しています。市が大きく伸びやかに発展することと、住む人々の心と心が一つになって安らぎのある住みよいふるさとをつくっていこうという願いが込められています。



公式キャラクター

「ブルベリッ娘とブルピヨ」

富谷の特産「ブルーベリー」をモチーフとしたキャラクターでブルーベリーの妖精。富谷とブルーベリーが大好きで、富谷のことをたくさん知っています。「富谷のことを知り」「富谷のことを伝える」ことで成長します。



市花／きく

（昭和53年4月1日制定）

色とりどりに気高く薫る菊のように、豊かな文化をまちづくりの中に沸き立たせてほしいとの願いが込められています。



市木／まつ

（昭和53年4月1日制定）

大地の想いをその枝に託して隆々と伸び続ける松のように、この市を育てたいとの願いが込められています。

富谷市市民歌

平成28年10月10日の「富谷市」誕生に伴い、これまで長く歌い継がれてきた「町民歌」から新しく作られた「市民歌」へと、その役目をバトンタッチしました。市民歌の作詞・作曲を手がけたのはロックバンド「MONKEY MAJIK（モンキーマジック）」のメンバーであり富谷市在住の菊池拓哉さんとメイナード プラントさん。下記アドレスから視聴できますので、ぜひお聞きください。

https://www.youtube.com/watch?v=THHq0_B0sJo

▲市民歌 二次元バーコード

富谷市市民歌

作詞／菊池拓哉　　作曲／メイナード プラント

黄金色（こがねいろ）に輝く大地
朝焼けに染まる七ツ森
季節の表情鮮やかに
生命（いのち）豊かな理想郷

想い敬って
学び受け継いで
誇りを胸に自由な明日（あす）へ
やがて時は過ぎ
巡り巡っても
ともに手をとり
輪となれ　ああ富谷

生い茂る木々に囲まれた
古の神秘（いにしえ）十（とお）の宮（みや）
悠久の歴史想い馳せ
古式ゆかしき我が故郷

想い敬って
学び受け継いで
誇りを胸に自由な明日へ
やがて時は過ぎ
巡り巡っても
ともに手をとり
輪となれ　ああ富谷

笑顔で行き交う人の波
隆盛極めた富谷宿
老いも若きも朗らかに
希望にあふれる我が故郷

想い敬って
学び受け継いで
誇りを胸に自由な明日へ
やがて時は過ぎ
巡り巡っても
ともに手をとり
輪となれ　ああ富谷
永遠（とわ）に手をとり
輪となれ　ああ富谷